

## 臨床研究に関するお知らせ

国立病院機構 千葉東病院では、難治性神経疾患の克服を目指して、千葉大学医学部附属病院と共同で、以下のような臨床研究を行っています。

研究は診療の一環として得られた検査データもしくは検体の一部を対象として行います。研究のために不必要な検査が追加されることはありません。

（研究のための検査をお願いする場合は、ご説明を別途行いご同意を頂いた上で行います）。

研究の対象となる患者さんもしくはご家族の方で、以下の研究へのご参加を希望されない方はそれぞれの問い合わせ担当者もしくは担当医にご連絡ください。たとえ参加をお断りになられても、不利益を受ける事はありません。また、同意した後に、いつでも同意を撤回することができます。ただし、すでに研究結果を学会・論文にて公表されている場合は、データを破棄できない場合があります。

お申し出が無い場合は、各研究への参加についてご同意を頂いたものとさせていただきます。ご了承くださいますようお願い申し上げます。

**研究テーマ：**脊髄小脳変性症を対象とした疫学研究

**研究の背景：**

脊髄小脳変性症は、歩行時のふらつきや、手の震え、ろれつが回らない等を症状とする神経の病気です。稀なご病気ですが、原因は明らかになっていません。

**意義・目的：**疾患の臨床情報を収集することにより、よりよい診断や診察の確立、および病態の解析を目指します。

**対象：**当院で診療した脊髄小脳変性症の患者様

**研究方法：**千葉大学医学部附属病院および国立病院機構千葉東病院の診療録から年齢・性別・病歴・身体所見・検査結果・治療内容に関する情報を収集します。診療情報は年齢と性別以外の個人情報を含まない形式で、千葉大学医学部附属病院脳神経内科で解析されます。千葉東病院から千葉大学医学部附属病院脳神経内科にデータを移動する際には、年齢と性別以外の個人情報を含まない形式で紙媒体もしくは電子媒体で研究実施担当者同士による手渡しで行います。

**個人情報に関する手続き：**調査で得られたデータ類を取扱う際は、上記の個人情報の保護に十分配慮いたします。病院外に提出する報告書には個人を特定できる情報を含みません。また、調査の結果を公表する際にも、対象になる患者さんを特定できる情報が含まれることはありません。調査の目的以外にデータを使用することはありません。データ等は、千葉大学医学部附属病院自律神経機能検査室のカギのかかる棚で保管します。また本調査への参加を希望されない場合には、情報を用いる事はしませんので、以下の窓口までご連絡下さい。

**研究組織：**研究代表機関 千葉大学医学部附属病院 脳神経内科（研究責任者 桑原聡）

共同研究機関 国立病院機構 千葉東病院 神経内科（研究責任者 新井公人）

**対応窓口：** 国立病院機構 千葉東病院 脳神経内科 磯瀬沙希里

住所： 〒260-8712 千葉市中央区仁戸名町 673

TEL：043-261-5171

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。